

大学3・4年生に聞きました 教えて！カバンの中身

就活中のカバンの中には何が入っている？ 同じように思っている、人それぞれ違うのが面白いところ。役立ちグッズや好きなものなど、思い思いの品を就活中の3年生と、内定を勝ち取った4年生に披露してもらった。

同志社女子大3年 福田花菜さん



絆創膏
合説はずっと立ちっぱなしのことが多く、ヒールだと足を痛める可能性が高い。必ず持つてる。

目薬・リップクリーム
合説はやたら乾燥する気がする。

筆箱&多色ペン
多色ペンは鞆のポケットにしほせておくとか便利。

スマートフォン
就活開始時に買い換えました。企業がツイッターで採用情報の更新をお知らせしたり、ブログで会社説明をしたりますので、必須。

カイロ
リクルートスーツはかなり寒い。カイロなしでは就活不可能。

大学では情報メディアを専攻している福田さん。12月になり本格的に就職活動を開始し、合同説明会にも足を運んでいる。広告関係やPR会社を志望していると話すが、まだまだ調べ始めたばかりで業界を絞り切れていないようだ。

「就活女子」お役立ちグッズ

同志社大3年 原田雄人さん



schogettenのチョコレート
ドイツから取り寄せているチョコレートです。大好きな一品。これがあれば元気100倍ですよ！

ペンとメモ
大学で新聞部に入っていたので、ペンとメモは肌身離さず持ってます。記者の魂ですね(笑)。人が話した内容だけでなく、自分が感じたことも即座にメモするよう心がけています。

赤色のネクタイ
面接の時はこれ。やっぱ赤でしょ(笑)好きな色なので気合が入ります。

7月からインターンなどにも足しげく通っている原田さん。就活は、苦ではないどころかむしろ楽しいのだとか。しかし就活に勤しむあまり、学校の勉強は疎かにしてしまいがち。「目標は4月1日に内定を取ること。その後は単位を取ることですね(笑)」と照れ笑いを浮かべた。

好きなものと楽しく就活

不測の事態にも対応

京都大4年 江田慎平さん



総合適性テストの結果
ある企業で受けたものの結果なのですが、かなり自分の性格を言い当てているように思えました。折に触れて見返し、自分がどんな人間なのか見失わないようにしていました。

履歴書
面接の日、同じ面接に来ていた学生に「今日は履歴書が要りますよ」と言われて、大慌てしたことがありました。その時これをカバンに入れていたので、その場で書き上げてなんとかなりました。

受けた業界に特にこだわりはなかったという江田さん。内定先の企業にも最初はそれほど惹かれていたわけではないが、社員の方の穏やかな雰囲気や人間関係のよさに惹かれていったという。「目指す業界が決まっていますが、説明会やいろいろと回ってみるのもアリだと思います」とのことだ。

「自分を振り返る」ためのグッズ

神戸大4年 岩本真侑さん



手帳
企業からの電話があつたらすぐ書き込めるよう、余白の多いものを使っています。大きいけれど重たくないのも気に入っています。

ノート
面接を書き起こして再現し、悪かったところを見つける。面接でよく聞かれたテーマについて考えたことなどをまとめる。これをカバンに入れてると自信が湧いてきましたね。

ESのコピー
何十社もエントリーすると、自分が何を書いたか忘れてしまいそうになるので。面接に行く前には必ず見返して、受け答えを想像してから臨んでいました。

編集者が幼いころからの夢だった岩本さん。出版業界に内定が決まった。就活中は周りが内定を決めていく中、焦りを感じるも粘り強く就活を続けた。内定先の最終面接で「女の人がやらないようなことでもなんでもやります!ぜひ取ってください!」と思わず叫び、それが面接官の心を射止め、見事内定を獲得!